

みずほCustomer Desk Report 2018/06/08 号(As of 2018/06/07)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	110.16 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.14	1.1781	129.75	1.3422	0.7665
SYD-NY High	110.22	1.1840	130.26	1.3472	0.7672
SYD-NY Low	109.48	1.1773	129.33	1.3368	0.7613
NY 5:00 PM	109.70	1.1797	129.41	1.3420	0.7624
NY DOW	25,241.41	95.02	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,635.07	▲ 54.17	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,770.37	▲ 1.98	米国2年債	2.4897	▲ 2.85bp
日経平均	22,823.26	197.53	米国5年債	2.7694	▲ 4.06bp
TOPIX	1,789.01	11.42	米国10年債	2.9214	▲ 5.13bp
シカゴ日経先物	22,725.00	▲ 25.00	独10年債	0.4765	1.55bp
ロンドンFT	7,704.40	▲ 7.97	英10年債	1.3975	2.55bp
DAX	12,811.05	▲ 19.02	豪10年債	2.8325	7.55bp
ハンセン指数	31,512.63	253.53	USDJPY 1M Vol	7.00	0.22%
上海総合	3,109.50	▲ 5.68	USDJPY 3M Vol	7.35	0.11%
NY金	1,303.00	1.60	USDJPY 6M Vol	7.86	0.17%
WTI	65.95	1.22	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	199.49	0.47	EURJPY 3M Vol	8.86	0.23%
ドルインデックス	93.40	▲ 0.26	EURJPY 6M Vol	9.16	0.19%

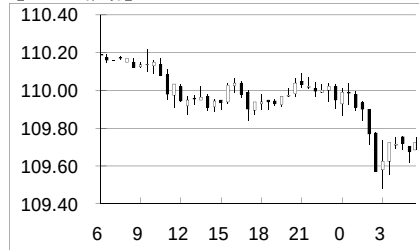
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月7日	10:30	豪 貿易収支	4月 A\$977M	A\$1,000M
	15:00	独 製造業受注(前月比)	4月 -2.5%	0.8%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)・確報	1Q 0.4%/2.5%	0.4%/2.5%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 222K	220K

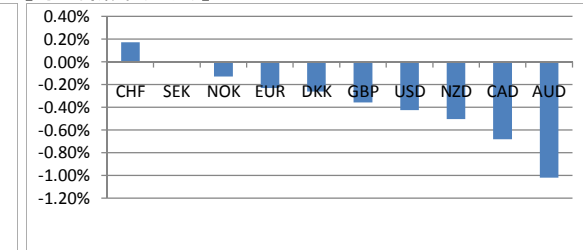
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月8日	08:50	日 GDP(季調済・前期比/前期比年率)・確報	1Q -0.1%/-0.4%	-0.2%/-0.6%
		中 貿易収支	5月 \$33.80B	\$28.38B
		中 輸出/輸入(前年比)	5月 11.1%/18.2%	12.7%/21.5%
	15:00	独 貿易収支	4月 €20.2B	€24.7B
	15:00	独 輸出/輸入(前年比)	4月 -0.3%/0.6%	1.8%/-0.2%
	16:15	欧 メルシュECB専務理事 講演	-	-
	22:30	伊 ビスコ・イタリア中銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	4月 0.0%	0.0%
		G7サミット(シャルルボワ・カナダ)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00—110.00	1.1750—1.1850	128.80—130.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円はエマージング市場の株価が大幅に下落したことからリスクオフの展開になったことや米債市場での誤発注をきっかけに米金利が低下したことを受けてドル円は110円台前半から109.48まで下落した。本日のドル円は上値重い展開を予想する。週末に予定されているG7での貿易戦争への懸念が根強いことに加えて、テクニカル面では200日移動平均線付近でドル円は上値を押えられている印象である。6月6日の高値110.27を試す可能性は低く、じりじりと軟調推移となろう。

東京	東京時間のドル円は110.14レベルでオープン、高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大し、米金利がじりじりと上昇する中、高値110.22をつける。しかし、前日高値110.27を上回るほどの勢いは無く、公示仲値の発表にかけては110.10-20を中心とした推移となる。その後、特設新しい材料はなかったものの、日米首脳会談やG7サミットを控えて通商問題を巡る警戒感が煽る中で上値は重く110.00を割れて東京時間安値109.87をつける。引けにかけては109.90-110.00を中心とした推移となり、110.03レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.03レベルでオープン、新規材料が乏しいなかで110.00を挟んだ狭いレンジでもみ合い、110.02レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1803レベルでオープン、ECBの金融緩和縮小期待を背景に1.1839まで強含み、1.1830レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3433レベルでオープン、EU離脱案の公表を前にデビッド・ニックス離脱担当大臣の辞任が否定されたことを受け、1.3375まで下落、1.3398レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は材料難のなか110円近辺で小動きに終始し、110.02レベルでNYオープン、朝方は、海外市場の流れを引継ぎ110円近辺での揉み合いに終始。しかし、主要株価指数ナスダック指数が一時前日対比6%超の下落幅を記録するブラジルをはじめとするエマージング市場の荒れた動きを受けリスクオフ地合いが徐々に強まり、米金利低下を横目にドル円も短期的なサポートレベル(109.85近辺)を下抜け、下げ幅を拡大。その後、米金利が急落したことから、ドル円も109.48まで急落、米金利急落は米債市場での誤発注がきっかけとする声も出ていた。米金利の戻りを受けて109.70レベルを回復したものの、米金利の戻りは鈍くドル円は109.70狭みの小動きに終始し、109.70レベルでクロス。本日、トランプ大統領は来週シンガポールで予定されている米朝首脳会談について「北朝鮮が核を放棄しなければ(経済制裁緩和等米朝関係改善に向けた協議での)合意はない」と述べ、北朝鮮に対し強気な姿勢を見せた。一方、海外市場のユーロドルはQE早期終了観測を背景としたユーロ買いが強まり、1.1839まで上昇し、1.1830レベルでNYオープン、朝方は1.1840まで上昇するが、この水準では利食い売りに圧され1.1809まで反落。その後再び、1.1830まで戻すが、ユーロ円が軟調に推移する動きにユーロドルの上値も重く、引けにかけて1.18台を割り込み1.1796まで下落し、1.1797レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償で提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:田家・坂本